

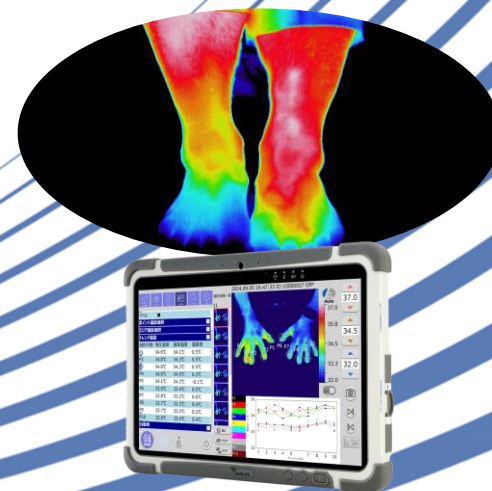
日本アビオニクス株式会社



第75期定時株主総会 (開会)



出典：海上自衛隊ホームページ



2025年6月24日



議決権保有株主様	4,283名
----------	--------

議決権数	153,553個
------	----------

基準日	2025年3月31日
-----	------------

報告事項 P.4

第75期事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査法人および監査役会の監査結果報告の件
第75期計算書類内容の件

当社グループの現況 P.6

- 事業の経過および成果
- 業績推移
- 連結貸借対照表の概要
- 計算書類

対処すべき課題 P.11

- 経営理念と方針
- 各事業部の中期経営計画
- 資本政策

決議事項 P.18

1. 剰余金処分の件
2. 取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件



報告事項

1. 第75期（2024年4月1日～2025年3月31日）
事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに
会計監査人および監査等委員会の連結計算書類
監査結果報告の件
2. 第75期（2024年4月1日～2025年3月31日）
計算書類内容報告の件



報告事項 (当社グループの現況 に関する事項)

■ マクロ経済

➤ 世界経済は不確実で不透明な状況が継続

- ・ウクライナ、中東などの世界情勢不安
- ・米国を中心とした通商政策の変化
- ・世界的な物価上昇や円安など

■ 事業環境

➤ 情報システム事業

- ・政府の防衛力整備計画により高水準な防衛予算が継続し、防衛装備品の需要増

➤ 電子機器事業

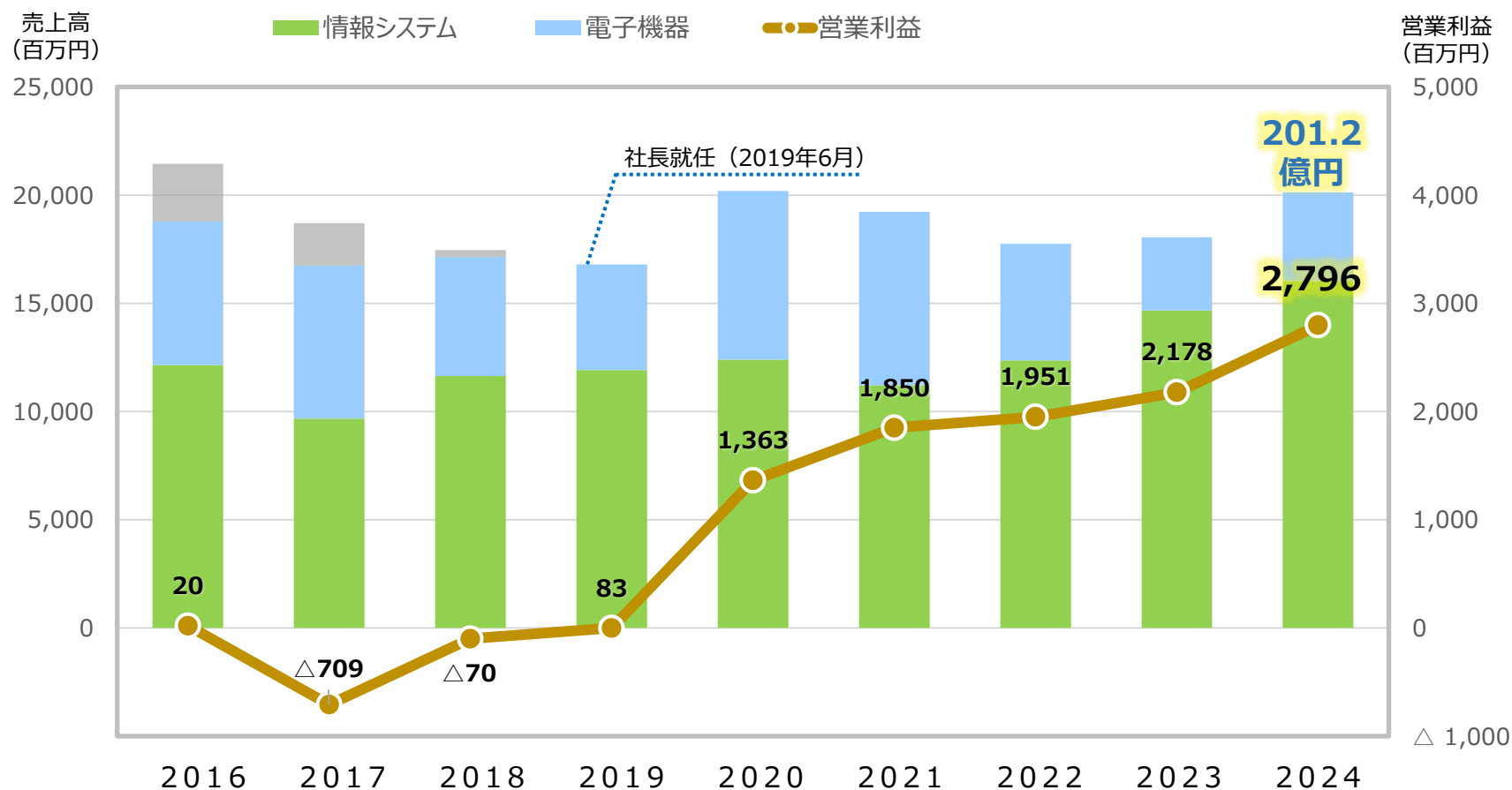
- | | |
|---------------------|----------|
| ・車載電装品の生産設備の需要 | EV減速で不安定 |
| ・情報端末関連の生産設備の需要 | 持ち直し傾向 |
| ・インフラ、プラント設備保守関連の需要 | 低調に推移 |

■ 業績の状況

➤ 営業利益は上場来最高値 2,796百万円

2019年度以降、6期連続で増益

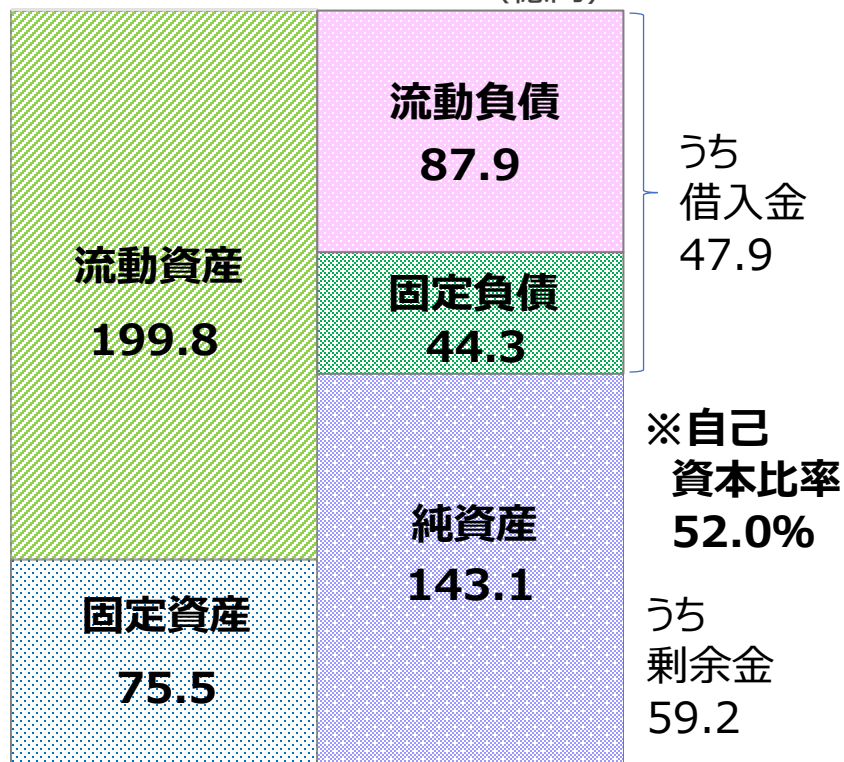
売上高/営業利益推移



総資産を維持し、売上拡大を実現

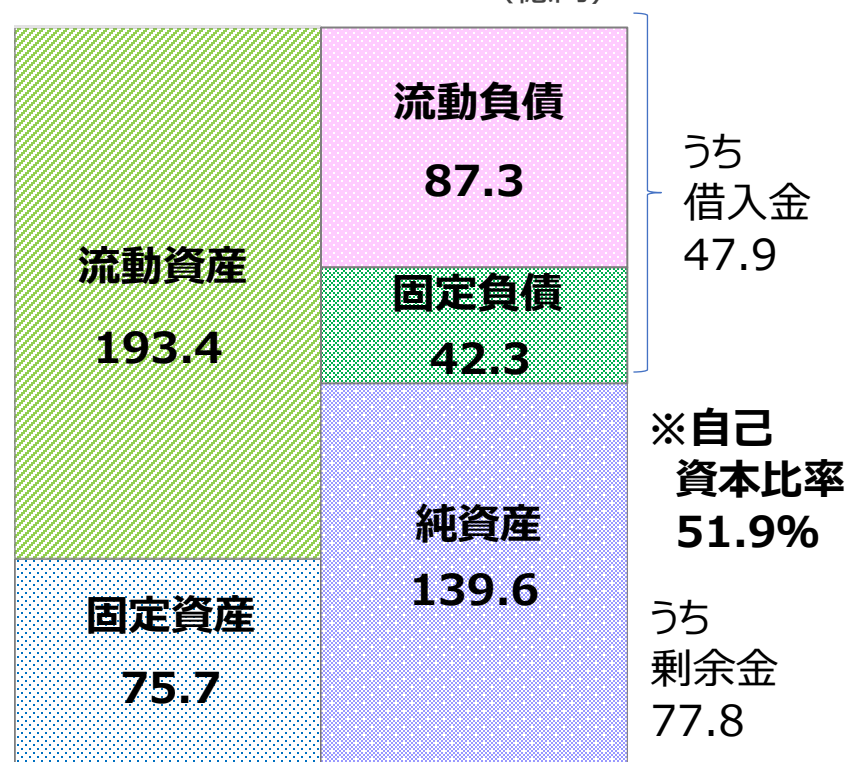
2023年度（2024年3月末）
総資産 275.3億円

（億円）



2024年度（2025年3月末）
総資産 269.1億円

（億円）





単独の計算書類、および
株主資本等変動計算書につきましては
招集ご通知29頁から31頁に
記載の通りであります



報告事項 (対処すべき課題)

経営理念

私たちの強みを磨き、さらに高めて、
お客様のために新しい価値を創造し、
安全・安心で豊かな社会を実現します

情シ

陸上・海上・航空自衛隊へ防衛装備品を提供し、日本の防衛に貢献

接合

スマートフォンや自動車などの日常品の「ものづくり」において、
最適な接合ソリューションを提供し、製品の高機能化に貢献

センソ

老朽化した設備や電力等のプラントの監視において、
最適なセンシングソリューションを提供し、災害の未然防止に貢献

経営方針

**顧客価値経営を推進し、
「筋肉質で強くて良い会社」へ!!**

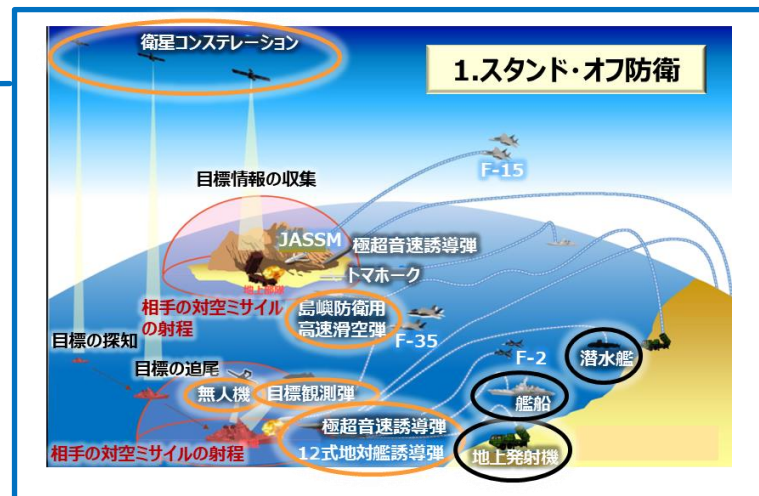
継続して営業利益15%以上

- ・競争力がある
- ・健全な体質
- ・企業価値が高い

防衛省が掲げる防衛力強化の主要 7 領域に当社のコア技術を活用した防衛装備品を提供して、既存領域と新規領域の両方で事業拡大

防衛省が掲げる防衛力強化の主要 7 領域と当社ターゲット分野

主要事業	装備品	当社のターゲット分野（製品群）
1. スタンド・オフ防衛	能力向上型対艦誘導弾 高速滑空弾 極超音速誘導弾 (上記に対する射撃・誘導管制システム等)	飛翔体搭載電子機器 管制装置
2. 統合防空ミサイル防衛	JADGEシステム レーダーシステム イージスシステム	飛翔体搭載電子機器 管制装置、信号処理装置、表示装置 試験環境
3. 無人アセット防衛	UAV（無人航空機）、USV（無人水上機）、UUV（無人水中機）、UGV（無人車両）、関連システム	群制御・シミュレーション 防御システム
4. 領域横断作戦	宇空電領域（衛星通信、電子戦、車両搭載型レーダー装置等） 陸海空領域（新型FFM、戦闘車等）	画像処理装置、5G通信装置、 情報統合装置、通信制御AP
5. 指揮統制・情報関連機能	情報収集・分析用器材	通信制御装置、信号処理装置
6. 機動展開能力	輸送機、ヘリ、船舶、車両	車体制御装置、表示器、電子機器
7. 持続性・強靱性	誘導弾、魚雷	シーカバ検知器、電子機器、HIC



○ 既存領域

○ 新規領域

出典：防衛白書
に加筆

接合機器事業 中期経営計画

メガトレンドの成長市場に当社独自技術による優位性をもったソリューションを開発・投入し、国内・海外に展開

水晶デバイス

2023→2029 CAGR12.1%

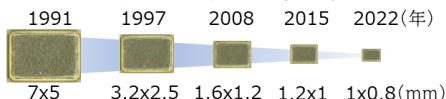
図. 水晶振動子と発振器の世界市場規模（百万米ドル）、2018-2029年



出典: QYリサーチ社

水晶デバイス（封止）

情報機器や通信の進化に伴い増加
パッケージの超小型化進行



全自動シーム溶接機

- ・デバイス小型化
- ・装置の省スペース化
- ・トレーサビリティ強化

電池

2023→2035 CAGR16.1%



出典: 矢野経済研究所

銅合金タブの溶接



銅箔とアルミの接合

集電体（銅箔）

ニッケル
タブリード

- ・高速充放電
- ・長寿命
- ・軽量化
- ・コストダウン

半導体

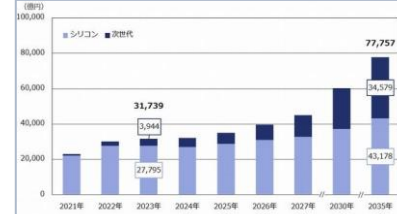
2023→2030 CAGR10%



出典: SEMIジャパン

パワー半導体

2023→2035 CAGR18.8%



出典: 富士経済

半導体製造における課題

半導体チップと基板のはんだ付け工程において、
電気特性が悪化する要因となるボイドが発生
（放熱を阻害、電流損失増加）

保有技術の融合

パルスヒート

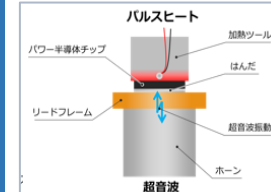


超音波

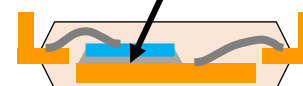


超音波リフロ装置

- ・超音波振動で酸化膜を除去
- ・パルスヒートで高精度はんだ付け
- ・電気特性向上
- ・長寿命



ボイド低減



センシングソリューション事業 中期経営計画



- ・事故の未然防止に貢献する設備監視ソリューションを提供
- ・特殊領域で優位性をもったソリューションを開発し、提供

2025年1月発売



サーモグラフィ発火監視ソリューション



サーモグラフィを定点設置して、遠隔で監視。
リアルタイムで温度状況を把握。

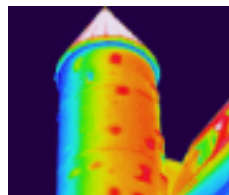
- ◆温度異常の予兆を検知し、発報
早期検出による発火の未然防止
- ◆遠隔システム（集中監視）
点検人員の省人化、効率化

電池



製造過程だけでなく、電池を
搭載した製品（EV車や情報
機器等）の運搬や保管を監
視し、重大事故を未然に防止

発電所

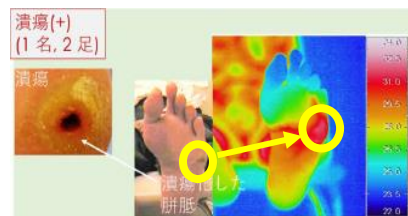


バイオマスや石炭のストック
ヤード、コンベヤ搬送、サイロ
における異常発熱を捉えて
火災を未然に防止

医用サーモグラフィ

誤動作を防止した安全で確かな医療機器

（国内唯一*の厚生省認定医用サーモグラフィ） *2025年6月当社調べ



糖尿病における
・治療効果の可視化
・炎症範囲の可視化
・切除範囲の確認
など

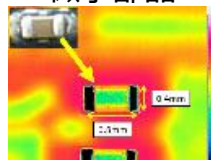
出典：科学研究費助成事業 研究成果報告書(令和2年5月) 金沢大学 大江 真琴 教授
サーモグラフィを用いた糖尿病足潰瘍予防支援システムの開発

ハイスピード サーモグラフィ

瞬間・急峻な事象の変化を検出

2024年12月発売

微小部品



リーク電流など瞬時に微小
な熱変化の検出に役立ち、
欠陥箇所の特特定など故障
解析の効率化に貢献

タイヤ



回転中の摩耗や扁平等
の評価に役立ち、タイヤ
の長寿命化や安全性の
向上に貢献





■ 2024年度に実施した施策

- ・自己株式公開買付（20億円）を実施
- ・株式分割（5分割）を実施

■ 会社の利益配分に関する基本方針

- ・2025年3月期、1株当たりの配当は6円（本日の議案）

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要事項と認識しており、成長投資により持続的に会社を成長させ、企業価値向上に努めることを基本方針としております。配当につきましては、成長投資と業績等を総合的に勘案しながら継続して実施してまいります。



以上をもちまして
報告事項のご説明を
終わらせていただきます



決議事項

第 1 号議案

剰余金処分の件

第 2 号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く。）
4 名選任の件

配当の内容

定款第29条の規定に基づき、下記のとおり期末配当を行います。

区分	内容
配当財産の種類	金銭
配当財産の割当てに関する事項及びその総額	当社普通株式 1 株につき6円 配当総額 92,345,052円
剰余金の配当が効力を生じる日	2025年 6 月25日



第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。） 4名選任の件



取締役（監査等委員である取締役を除く。） 候補者

再任 竹 内 正 人

再任 山 後 宏 幸

再任 加 藤 精 彦 **社外**

新任 森 誠 一 **社外**

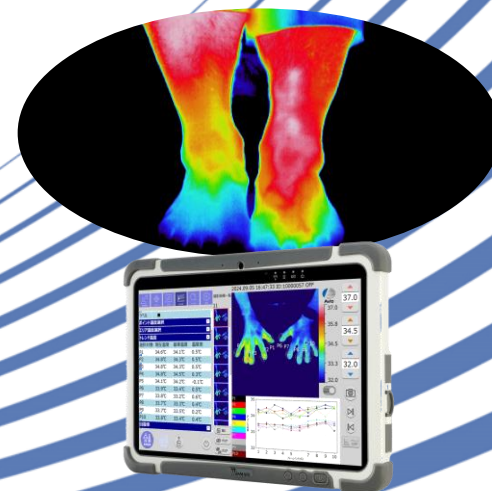
日本アビオニクス株式会社



第75期定時株主総会 (閉会)



出典：海上自衛隊ホームページ



2025年6月24日



Avio

私たちの強みを磨き、さらに高めて、
お客様のために新しい価値を創造し、
安全・安心で豊かな社会を実現します
